

告 発 状

令和 5 年 9 月 27 日

東京地方検察庁検事 殿

告発人 池 田 正 行

告発人 勤務先 〒760-0067 香川県高松市松福町 2 丁目 16 番 63 号
高松刑務所 医務部
職 業 法務省 矯正医官
氏 名 池田 正行
昭和 31 年 4 月 12 日生
電話 087-821-6116

被告発人 住 居 〒166-0002 東京都杉並区高円寺北 2-14-25
加茂ビル 203
職 業 不詳
氏 名 伊藤 満寿子
昭和 42 年 5 月 10 日生

第 1 告発の趣旨

被告発人の下記告発事実の各所為は、刑法 246 条詐欺罪に該当すると思料されるので、被告発人の厳重な処罰を求めるため告発する（刑事訴訟法 239 条 2 項）。

第 2 告発事実

被告発人伊藤満寿子は、国家賠償訴訟（東京地方裁判所令和元年（ワ）第 29145 号損害賠償訴訟、以下本事件）(1)の原告として、北海道大学 死因究明教育研究センター特任准教授（当時）だった兵頭秀樹から(2)、平成 29 年 10 月 17 日に死亡した夫、耕の死体を、死亡後 4 週間経った同年 11 月 15 日にあたかも兵頭が解剖したかの如く装う「解剖結果診断書」（以下 兵藤診断書 甲 9 号章(3)）を受け取った。被告発人は亡耕の解剖が実際には死亡後速やかに行われたことを知りながら、兵藤診断書が偽造公文書であることを秘して被告国を欺き、令和 5 年 2 月 17 日、和解によって 4300 万円余を被告発人に交付させたものである(4)。

第 3 告発の事情

1. 告発人が本事件に関わるようになった経緯

告発人は平成 27 年より、矯正医療に対する国家賠償訴訟に関して当該矯正管区及び法務局から相談を受け、医学専門家として第三者の立場から助言する業務に携わっており、これまで 13 件の事件について代理人らと協議の上意見書を作成している。これら一連の活動が評価され、告発人は平成 30 年 3 月に高松矯正管区長表彰を受けている。

2. 解剖は実際には死後 1～2 日に行われた

本事件は令和元年10月30日に東京地方裁判所民事部に対し月形刑務所に服役していた被告発人の夫、伊藤 耕（以下 亡耕）の死亡（平成29年10月17日）について国の過失責任を問う旨の訴状が提出されたものである(1)。告発人は令和2年7月に指定代理人である札幌矯正管区から連絡を受け、その後継続して第三者専門家として本事件の協議に参加した(5)。告発人はその協議の中で、亡耕を死後4週間で解剖したとする兵藤診断書の内容が、実際には死後1～2日の解剖所見に他ならないことを見出し、その旨の専門家意見書を提出した。しかし告発人の意見書は証拠として採用されることはなく、証言も求められずに裁判が和解で終結したため(4)、告発人は先般、兵頭を公文書偽造で告発した。

3. 解剖を巡る事実関係が一切不明

本事件陳述書(6)にあるように、亡耕の解剖は司法解剖ではなく、被告発人の強い要請と承諾により行われた承諾解剖である。当然、被告発人は解剖が行われた日時、執刀者を含め事実関係を知悉しているはずである。解剖にあたっては司法、承諾如何を問わず必ず然るべき記録が作成・保存される(7)。ところが被告発人は解剖承諾書を含め、被告国からの求釈明があったにも拘わらず、平成29年11月15日解剖（亡耕の死後4週間）が行われたことを示す証拠を一切提出していない。唯一の物証として提出された写真は、亡耕の死後1日～2日で解剖が行われたことを示していた。この点については兵頭の告発状に明記した。

4. 死体の保存場所に関する決定的な齟齬

被告発人は亡耕の死体の保存場所について以下のように説明した(8)。平成29年10月17日の死亡から北海道大学に移送される同年11月11日までの26日間は東京都杉並区の葬儀社（平安祭典城西支社）でドライアイスを入れた棺に入れて保存された。その後死体は航空機で搬送し、解剖が行われたとされる同月15日までの3日間は同大学法医学教室の死体保存用の冷蔵庫に安置されていたと主張した。ところが、同教室の的場光太郎医師は告発人の照会(9)に対し、死後4週間、死後から解剖まで一貫して同教室の冷蔵庫に保管されていたと回答し(10)、被告発人との主張の間に決定的な齟齬がある。なお、ドライアイス、冷蔵庫いずれの方法でも死後4週間の間に腐敗を決して免れないことは、告発人の意見書に詳細な説明がある(11)。

第4 添付資料

1. 東京地方裁判所 令和元年（ワ）第29145号損害賠償訴訟. 伊藤事件 訴状
2. 科学技術振興機構. 兵頭 秀樹 経歴
3. 兵頭秀樹. 伊藤耕死体解剖 診断書 平成29年11月15日 甲9号証
4. 弁護士ドットコム. 伝説的ミュージシャン獄中死で勝利的和解 2023年02月18日
5. 東京地方裁判所 令和元年（ワ）第29145号損害賠償訴訟. 行政庁質問事項
6. 東京地方裁判所 令和元年（ワ）第29145号損害賠償訴訟. 伊藤満寿子 陳述書
7. 深山正久. 「診療行為に関連した死亡の調査分析」における解剖を補助する死因究明手法（死後画像）の検証に関する研究
8. 甲A第11号. 電話聴取書
9. 池田正行. 的場光太郎医師への照会状 令和3年11月16日 2021
10. 的場光太郎. 告発人の照会に対する回答 令和3年12月27日
11. 池田正行. 伊藤事件に対する意見書